

「戦車闘争 - 50年前、相模原で何が起きたのか」

今年2022年夏、神奈川・相模原の戦車阻止闘争から50年目の夏を迎えます。

1972年8月5日、南ベトナムへ向かおうとしたM48重戦車は社会党〔当時〕議員、労働組合員らによって、横浜・村雨橋のたもとで立ち往生させられました。

相模補給廠へ引き返すことを余儀なくされた戦車は、それから100日間、補給廠から出ることができませんでした。ベトナムへの搬送を止めようと、市民・労働者・学生たちが全国から集い、テント村をつくり、座り込みをし、戦車搬出阻止のたたかいを繰り広げました。

その3年後、1975年4月30日、サイゴン（現ホーチミン市）が解放され、ベトナム戦争は終わりました。

M48重戦車はベトナム人民のたたかいを記録したホーチミン市の戦争証跡博物館に展示されています。解放戦線の根拠地の地下壕の中で、日本の戦車阻止のたたかいをラジオで聴き、非常に励まされたという経験も語られました。

あのベトナム戦争とは何だったのか、ウクライナ戦争が起きている今、私たちの反戦運動とは何だったのか、戦車闘争の写真展を通じてあらためて考えてみたいと思います。

当時の貴重な資料や写真を展示します。



1972年8月5日・横浜ノースピア入り口（Tさん撮影）



1972年9月19日・相模補給廠西門（相模原市所蔵から）

写真展示とビデオ上映

-ドキュメント・相模原72-「戦車を止める闘い」

制作・市民映画上映実行委員会

8/6(土)7(日)8(月)

(入場無料) 6日は11:00~19:00 7・8日は10:00~19:00まで

会場：相模原市立産業会館

〒252-0239 神奈川県相模原市中央区中央3-12-1
TEL 042-768-2311

JR横浜線 相模原駅 南口バスターミナル
⑥番上溝行きバス（15分間隔）で10分「市民会館前」下車2分
①②番バス（10分間隔）で8分「市役所前」下車3分
相模原駅より（1.4Km）徒歩19分

主催：相模補給廠監視団 TEL 042-756-9460 TEL 090-2304-0259
協力：相模原地方自治研究センター

